

第45回 宮城県中学校新人バスケットボール選抜大会 実施要項

- 1 主催 (一社)宮城県バスケットボール協会
- 2 共催 宮城県中学校体育連盟
- 3 主管 宮城県中学校体育連盟バスケットボール専門部
- 4 会期 令和5年12月2日(土)～12月3日(日)
- 5 会場 宮城県総合運動公園体育館 セキスイハイムスーパーアリーナ
- 6 参加資格 (1) 学校単一チームであること。
ただし、宮城県中学校体育連盟複数校合同チーム参加規定に該当するチームは、特例として複数合同チームでの参加を認める。
(2) 各地区新人大会、またはそれに代わるものを参考にするなど、地区割りにしたがって選抜されたチームであること。
(3) エントリーは23名以内とする。
コーチ1名、Aコーチ1名、マネージャー1名、選手20名
(4) 監督は当該校の教員(校長含む)、または部活動指導員で、男女別に置くことを原則とする。また、コーチ、Aコーチ、マネージャーのいずれか1名は当該校の教員以外の外部コーチでも良いが学校長が承認した者とする。部活動指導員の登録については県中体連事務局に認められた者でなければならない。(チームとして教員が帯同しない参加は認めない。)参加申し込み書への学校長の押印をもって、承認したものとする。ただし、中学校教員・校長、または、高校・大学・行政に勤務している教員が他校の外部コーチとしてベンチに入ることとは認めない。コーチは継続的に指導しているという観点から、郡市予選で他チームに登録した外部コーチや部活動指導員の移籍登録は認めない。
(5) 令和5年度日本バスケットボール協会へチーム・個人が登録していること。未登録選手、チームの出場は認めない。また、指導者はコーチライセンスを取得していることが望ましい。
(6) クラブ登録の選手であっても、当該校での活動実績があり(部員として活動していること)校長が認める者については、所属校の選手としての参加を認める。
- 7 参加数 各地区で選ばれた男女16チーム、合計32チームとする。
- 8 競技規則 (1) 現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。
(2) 本大会は「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し、試合におけるマンツーマンディフェンス/ゾーンディフェンスの判定は、大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。
- 9 競技方法 トーナメント方式(シード決定戦あり)
- 10 表彰 (1) 優勝チームには、優勝旗、団体賞状、カップを授与する。
(2) 2、3位チームには団体賞状を授与する。
- 11 参加申込 (1) 申し込み方法
令和5年11月1日(水)まで所定の申し込み用紙に必要事項を入力し、職印が押印されたものを解像度300dpi以上の画像としてPDF化し下記のアドレス宛にメールで送信すること。※ファイル名は「R5県新人大会参加申込(〇〇中男子)」とする。
(2) 申込先

宮城県中体連バスケットボール専門部 委員長 仙台市立袋原中学校 今野 雄介 「miyagi_junior_basketball@yahoo.co.jp」

(3) 参加料は、参加チーム1チームにつき6,000円とする。(12月2日に大会本部に納入)
(4) その他
プログラム原稿(エクセルファイル)は、作成の都合上地区大会終了後直ちにEメールで下記アドレスに送ること。※ファイル名は「R5県新人大会プログラムデータ(〇〇中男子)」とする。

宮城県中体連バスケットボール専門部 総務部長 仙台市立向陽台中学校 伊藤 瑞穂 「ts009245@g.sendai-c.ed.jp」
--
- 12 組み合わせ 令和5年11月7日(火)午後2時から部会長校(長命ヶ丘中学校)で行う。抽選は宮城県中体連バスケットボール専門部の責任抽選とする。
- 13 大会内規 (1) 本大会上位4校に入った該当の郡市(区)は、来年度の宮城県中総体でシードされる。その際のシード位置は〔1-4〕〔3-2〕となり、棄権は認めない。

い。また、優勝したチームが属する郡市（区）からは、来年度の県中総体に1チームプラスして出場できる。

- (2) ベンチは、組み合わせ番号の小さい方がオフィシャルに向かって右側、ユニフォームは淡色を着用。
- (3) 各チームは濃淡（白）のユニフォームを用意し、同一チームは同じものを着用する。
- (4) メンバー表は前試合のハーフタイムまでにメンバー表提出場所に出すこと。試合毎、補欠選手の登録メンバーへの変更があってもかまわない。メンバー表は所定様式のもの（参加申込書のファイル内にある「TO提出用紙」）でA5版のものを使用すること。
- (5) メンバー表のメンバー以外はベンチに入らない。
- (6) 前試合が遅れた場合は、試合終了10分後に開始する。
- (7) 飲料水の補給については、スクイズボトルを使用するなどフロアを汚さない措置をこうじ、各チームで責任を持つこと。
- (8) オフィシャルは、負けオフィシャルを原則とする。試合終了後直ちに当該コートのTOとモッパーを準備すること。一日目の第1試合については、第3試合の組み合わせ番号の小さい学校が担当する。二日目は、協力校で行う。
- (9) 鳴り物を用いての応援は認めない。
- (10) 中学生らしくない髪型（パーマ・染色等）や格好（ピアス等）の選手のベンチ入りは認めない。
- (11) 登録されたベンチスタッフ（生徒を除く）の服装については、上は襟付き、下は長ズボン（スラックス、チノパンなど）とし、Tシャツ、ハーフパンツ、サンダルばき等は不可とする。
- (12) 登録された監督・コーチ以外のベンチサイド・観客席での選手への指示は認めない。万が一このような行為があった場合は、該当チームの監督が、止めるよう指示しなければならぬ。それでも従わない場合は体育館からの退場を求めることとする。また、大会委員や競技役員、選手、補助員以外のフロアへの立ち入りを認めない。
- (13) 申し込み書に記載する、選手氏名、学校名、学年等の情報は本大会プログラムに掲載し広く公表する。記載・掲載に関して各学校で同意を確認し、同意が得られない等、事情がある場合は抽選会までに県バスケットボール専門部事務局（022-242-3151:袋原中 今野）へ連絡を入れること。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- (14) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。

15 監督会議 事前にオンラインでは行わず、2日間とも当日の朝8：30に行う。大会本部（1F視聴覚室）に代表者1名（当該校の教員または部活動指導員であることが条件）必ず出席すること。

16 開・閉会式 準備の都合上、開会式は行わない。ただし閉会式は全試合終了後直ちに行う。

17 その他 **会場準備は当日の朝7：00より競技役員、出場校の教員で行う。また、各チームは12月2日（土）朝8：30までに受付を済ませること。**